

# Call for Papers

## 第 15 回応用計量経済学コンファレンス

このたび、東京大学・大阪大学・一橋大学では、ミクロ計量経済学をフレームワークとして研究している大学院生ならびに若手研究者を集め、ワークショップ形式のコンファレンスを開催いたします。比較的少人数の大学院生・研究者が意見を密に交わすことで、ミクロ計量経済学的手法を用いた研究を奨励することが目的です。これまで以下のような方々に討論をお願いしてきました。

過去の討論者(敬称略) : 市村英彦、大竹文雄、川口大司、神林龍、北村行伸、佐々木勝、大橋弘、渡辺努、山口慎太郎、安藤直人、田中隆一、岡田羊祐、田中万理、菊地信義、坂本和靖など

皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

**日付： 2020年11月21日(土)**

**場所： 東京大学本郷キャンパス 第6教室(予定)**

### (注) 社会情勢等によっては、オンラインでの開催となります

**募集分野：** ミクロ計量経済学的手法を用いた証分析であれば分野は問いません。労働経済学、産業組織論、開発経済学、公共経済学、消費と投資、その他どんな分野でも可です。合計7～8本の論文の募集を予定しています。

**募集対象：** 大学院生、ポスドク・研究員などフルタイムではない研究者 旅費・宿泊費は支給します。

**討論形式：** 発表者25分程度、討論者10分程度、全員でのディスカッションを15分程度予定しております。各論文の討論者は組織委員会で決定いたします。英語による報告も可能です。

**応募：** 締め切り**2020年9月1日(火)**  
氏名、所属、連絡先、報告タイトルを本文に記し、発表論文をpdfファイルで添付したメールを事務局宛お送り下さい。件名に「応用計量経済学コンファレンス応募論文」とお書きください。応募者多数の場合、選考によって不採択となる場合があります。2020年9月30日(水)までに参加者およびプログラムを決定し、参加者には、メール等を通じてご案内いたします。

**組織委員会：**有本寛、大竹文雄、川口大司、川田恵介、神林龍、西脇雅人、佐々木勝、

**事務局：** 東京大学政策評価研究教育センター CREPE ([crepe@e.u-tokyo.ac.jp](mailto:crepe@e.u-tokyo.ac.jp))

企画、内容に関するお問い合わせは川田([keisukekawata@iss.u-tokyo.ac.jp](mailto:keisukekawata@iss.u-tokyo.ac.jp))までご連絡下さい。